

1 テイクオフ

ランチオーダーとする。

2 初日のランチオーダー決定方法

- (1) 前年の最終 PJL ランキング (オープンクラス) 1 ~20 位までの順位を最優先順位とする。
- (2) 次に日本代表選手選抜ランキング 1~20 位までの順位を(1)の下位とする。
- (3) (1) 及び(2)の順位を持たないパイロットは、(2)の下位に位置し、くじ引きで順位を決定する。

3 フリーイクオフゾーン

ランチオーダーで行うメインテイクオフ以外に、2カ所のフリーイクオフゾーンを設ける。

4 リフライト

- (1) リフライトに関してはブリーフィング時に決定する。
- (2) メインランディング場からゴンドラ山麓駅までリフライト送迎を行う。
リフライトに係るゴンドラ代は選手の負担とする。

5 プロテスト 抗議

供託金 5,000 円と書面を事後 30 分以内に競技委員長へ提出する。ただし、最終日競技終了後は 15 分以内とする。

6 フライト規制

- (1) ニセコアンヌプリ国際スキー場上空のセンタリングは奇数日は左、偶数日は右とする。
- (2) 運航中のゴンドラ架線及び高圧線については 100m 以上の高度をもって通過すること。
- (3) 上記 (1) 及び (2) に違反した場合は、大会役員が警告を行うが、警告を 2 度受けた選手は、そのフライトを失格とする。
- (4) アウトサイドランディング禁止エリアを設ける (着陸した場合は 50% 減点)
NG1 ストーンサークル牧草地
NG2 アンヌプリスキー場ドリームクアッドリフト横
NG3 陸上自衛隊俱知安駐屯地
NG4 ニセコビレッジ 自然体験グラウンドピュア
(5) 進入禁止空域を設ける。進入した場合はそのフライトを失格とする。
NG5 だちょう牧場上空 0~300m

7 ランディング

- (1) ライブトラックでランディング報告ができない場合は、事務局 (070-8544-3216、hamada.rikkey@gmai.com) へ連絡すること。
- (2) 競技中に、作物、立木、施設等に被害を及ぼした場合は、自己の責任において関係者に謝罪・弁済し、結果を大会本部に報告すること。
- (3) 山沈 (ツリーラン) は、基本的に自己回収とする。
- (4) メインランディング周辺のアウトサイドは罰金 2,000 円。 (成績ペナルティはなし)

8 送迎・回収

- (1) TO への移動は、ニセコアンヌプリスキー場ゴンドラを利用する。ゴンドラ料金 (1,000 円) は、各日 1 回分は参加費に含まれるが、リフライト分は自己負担とする。
- (2) メインランディング場からゴンドラ山麓駅までは随時送迎を行う。
- (3) 回収は、舗装道路を利用する。選手はランディング後、舗装道路に移動し待機すること。